

モデル地区等の防護柵の整備に関する調査報告 個表

モデル地区(景観に配慮した防護柵を設置するモデル地区)

番号	地整名	担当事務所名	モデル地区名	路線名	設置区間	タイプ
1	東北	仙台河川国道事務所	宮城県松島町	一般国道45号	宮城県松島町松島字大沢平 ～松島町松島字霧ヶ浦	タイプ
2		郡山国道事務所	福島県猪苗代町	一般国道49号	福島県耶麻郡猪苗代町大字翁沢	タイプ
3	関東	東京国道事務所	千代田区霞が関	一般国道1号	千代田区霞が関1丁目	タイプ
4		長野国道事務所	長野県軽井沢町	一般国道18号	軽井沢町大字長倉	タイプ
5	北陸	新潟国道事務所	新潟県新潟市	一般国道7号	新潟市万代4丁目 ～同東大通2丁目	タイプ
6	中部	金沢河川国道事務所	石川県金沢市	一般国道157,159号	金沢市青草町～下堤町	タイプ
7		三重河川国道事務所	三重県関町	一般国道1号	鈴鹿郡関町大字新所	タイプ
8	近畿	大阪国道事務所	大阪府堺市	一般国道26号	堺市神南辺町～南安井町	タイプ
9		紀南河川国道事務所	和歌山県那智勝浦町	一般国道42号	東牟婁郡那智勝浦町湯川	タイプ
10		和歌山河川国道事務所	和歌山県和歌山市	一般国道24号	和歌山市中之島～嘉家作丁	タイプ
11	中国	岡山国道事務所	岡山県岡山市	一般国道53号	岡山市いづみ町	タイプ
12		広島国道事務所	広島県広島市	一般国道54号	広島市中区基町地区	タイプ
13	四国	香川河川国道事務所	香川県高松市	一般国道11号	高松市栗林町	タイプ
14		徳島河川国道事務所	徳島県山城町	一般国道32号	三好郡山城町大歩危地区	タイプ
15	九州	大隅河川国道事務所	鹿児島県牛根地区	一般国道220号	垂水市大字海瀧～鹿児島市黒神町	タイプ
16		大隅河川国道事務所	鹿児島県桜島地区	一般国道224号	垂水市海瀧新道～鹿児島市古里町	タイプ
17		宮崎河川国道事務所	宮崎県日南地区	一般国道220号	宮崎市大字折生迫字市中 ～日南市大字平山	タイプ

凡例

タイプ : 都市の顔となるような地区
 タイプ : 国立公園等自然景観に配慮する必要がある地区
 タイプ : 歴史的・伝統的景観が保存されている地区

)黄色着色部のモデル地区について、個表を作成

整備済み地区(既に景観に配慮した防護柵を設置している箇所)

番号	地整名	担当事務所名	路線名	設置区間
1	北海道	函館開発建設部	一般国道5号	亀田郡七飯町字西大沼
2		釧路開発建設部	一般国道243号	川上郡弟子屈町国有林183林班～弟子屈町国有林177林班
3	東北	青森河川国道事務所	一般国道4号	青森市大字浅虫字坂本～字蛭谷
4		山形河川国道事務所	一般国道13号	最上郡金山町大字上台
5	関東	酒田河川国道事務所	一般国道7号	飽海郡遊佐町大字菅里字菅里～遊佐町大字北目字石淵
6		千葉国道事務所	一般国道6号	柏市旭町～千葉県柏市あけぼの
7	東京国道事務所	一般国道17号	板橋区仲宿地先	
8	北陸	長岡国道事務所	一般国道8号	長岡市西神田町2丁目
9	中部	紀勢河川国道事務所	一般国道42号	熊野市大泊町寺道～同市同町地儀
10	近畿	京都国道事務所	一般国道9号	京都市右京区西京極畔勝町
11	中国	鳥取河川国道事務所	一般国道29号	八頭郡郡家町郡家
12		松江国道事務所	一般国道9号	八束郡宍道町白石地内
13	四国	徳島河川国道事務所	一般国道32号	三好郡山城町西宇字小歩危
14	九州	熊本河川国道事務所	一般国道57号	宇土郡三角町大字三角浦
15		大隅河川国道事務所	一般国道224号	鹿児島郡桜島町横山地先

)黄色着色部の整備済み地区について、個表を作成

【モデル地区】

No.04	モデル地区名	路線名	一般国道18号	担当事務所名
	長野県軽井沢町	設置区間	長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉	長野国道事務所

設置する地域 沿道特性：平地部
 地区のタイプ：タイプ 国立公園等自然景観に配慮する必要がある地区
 具体的な状況：避暑地

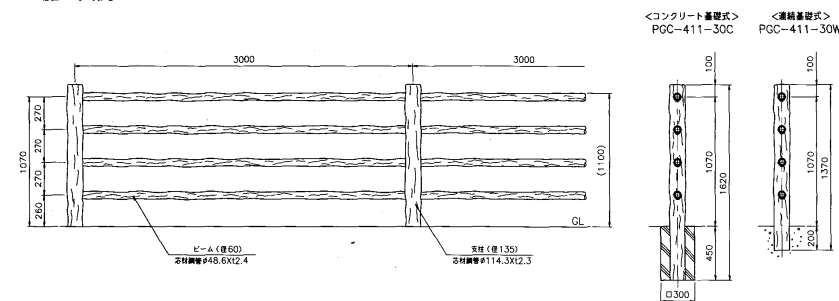
整備前の状況 現況に防護柵 なし



整備計画の内容 整備の方向性：新たに防護柵を設置

設置箇所：歩車道境界
 検討方針：周囲の景観と調和する防護柵を設置
 種別：P種 形状：
 形式：ガードパイプ
 色彩：茶色系
 材質：擬木

■施工図例 PGC-411-30



設置コスト：12,200 円 / m
 その他特筆すべき点：(記入なし)

地域意見の反映方法	地元住民等にアンケートを実施
景観性能の評価方法	住民等へのアンケートで整備後の評判を把握

ガイドラインへの要望 景観に配慮するために必要以上にお金をかけすぎると問題であり、経済面との折り合いが難しい。

【モデル地区】

No.08	モデル地区名	路線名	一般国道26号	担当事務所名
	大阪府堺市	設置区間	大阪府堺市神南辺町～南安井町	大阪国道事務所

設置する地域 沿道特性：市街地(人口集中地区)
 地区のタイプ：タイプ 都市の顔となるような地区
 具体的な状況：目抜き通り / 住宅地

整備前の状況 現況に防護柵 あり 設置箇所：歩車道境界

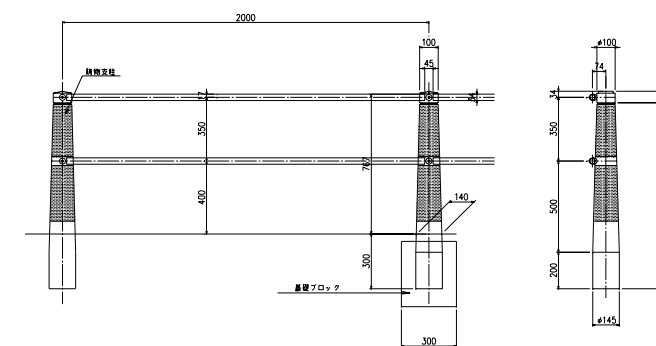
種別：P種 形式：ガードパイプ 色彩：オレンジ系 材質：鋼材
 景観上の課題：周囲の景観に対して、防護柵が目立ちすぎており、調和していない



整備計画の内容 整備の方向性：新たに防護柵を設置

検討方針：周囲の景観と調和する防護柵を設置 / 地域のイメージ(歴史のある街)を尊重した防護柵を設置
 形式：ガードパイプ 形状：
 色彩：灰色系
 材質：支柱：鋳鉄、棧：鋼管

設置コスト：6,000 円 / m



その他特筆すべき点：デザイン面では、「歴史のある町・堺」をイメージさせる重厚感のあるものとした。また、色彩についても同様にグレー系の落ち着いた色調を採用し、全体的なグレードアップを図った。

地域意見の反映方法	自治会等の地元住民の代表者から意見聴取
景観性能の評価方法	未定

ガイドラインへの要望 車両用防護柵の設置基準は「車両用防護柵標準仕様・同解説書(H11年3月)」等で示されているが、歩行者用防護柵(乱横断防止柵)の設置基準は特に明記されたものがないので、歩行者用防護柵の設置基準(車両用防護柵設置との分け)を明確に示してもらいたい。
 歩行者用防護柵(乱横断防止柵)の構造上(横棧と縦棧の使い分け、高さの規定)等の基準をまとめてもらいたい。

【モデル地区】

No.10	モデル地区名	路線名	一般国道24号	担当事務所名
	和歌山県和歌山市	設置区間	和歌山県和歌山市中之島～嘉家作丁	和歌山河川国道事務所

設置する地域 沿道特性：市街地(人口集中地区)
 地区のタイプ：タイプ 歴史的・伝統的景観が保存されている地区
 具体的な状況：歴史的町並み / 住宅地

整備前の状況 現況に防護柵 あり 設置箇所：歩車道境界

種別： B種
 形式： ガードレール
 色彩： 灰色系
 材質： 鋼材



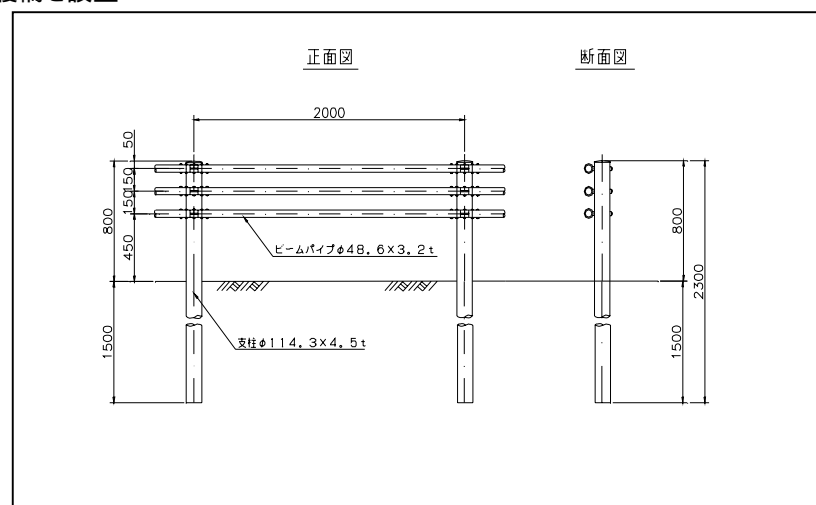
景観上の課題：
 防護柵が周囲の景観に対する眺望を阻害している

整備計画の内容 整備の方向性：新たに防護柵を設置

検討方針：周囲の景観と調和する防護柵を設置

形式： ガードパイプ 形状：
 色彩： 茶色系
 材質： 鋼材

設置コスト： 7,360 円 / m



その他特筆すべき点：(記入なし)

地域意見の反映方法	自治会等の地元住民の代表者から意見聴取
景観性能の評価方法	住民等へのアンケートで整備後の評判を把握

ガイドラインへの要望 設置対象適用範囲の決定方法
 ・形状、色彩(擬木タイプ等含む)等の決定方法の目安
 (種類が豊富なため、ある程度の統一性が必要と思われる)

【モデル地区】

No.17	モデル地区名	路線名	一般国道220号	担当事務所名
	宮崎県日南地区	設置区間	宮崎県宮崎市大字折生迫字市中～日南市大字平山	宮崎河川国道事務所

設置する地域 沿道特性：平地部
 地区のタイプ：タイプ 国立公園等自然景観に配慮する必要がある地区
 具体的な状況：国立公園等の自然公園(日南海岸国定公園)

整備前の状況 現況に防護柵 あり 設置箇所：路側・歩車道境界

種別： B種 形式： ガードレール 色彩： 白色 材質： 鋼材
 景観上の課題：防護柵が周囲の景観に対する眺望を阻害している

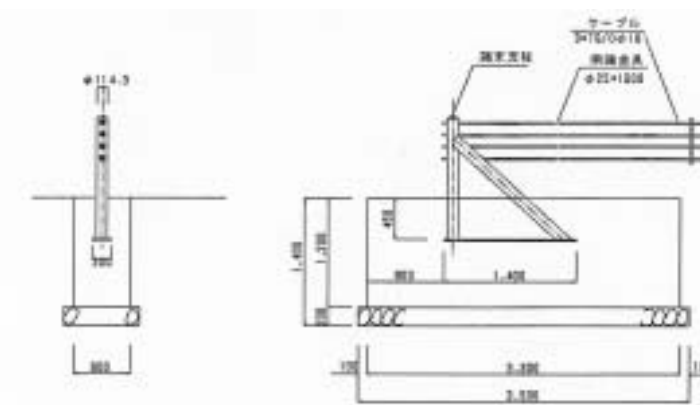


整備計画の内容 整備の方向性：新たに防護柵を設置

検討方針：周囲の景観を眺望することができる防護柵を設置

形式： ガードケーブル 形状：
 色彩： 灰色系
 材質： 鋼材

設置コスト： 6,000 円 / m



その他特筆すべき点：(記入なし)

地域意見の反映方法	自治会等の地元住民の代表者から意見聴取
景観性能の評価方法	住民等へのアンケートで整備後の評判を把握 / ホームページアンケートで整備後の評判を把握

ガイドラインへの要望 特になし

【整備済み地区】

No.02	路線名	設置区間	担当事務所名
	一般国道243号	北海道川上郡弟子屈町国有林183林班 ～弟子屈町国有林177林班	釧路開発建設部

設置する地域 沿道特性：山地部
 地区のタイプ：タイプ 国立公園等自然景観に配慮する必要がある地区
 具体的な状況：国立公園等の自然公園（阿寒国立公園 第1種特別地区）

整備前の状況 現況に防護柵 あり

設置箇所：路側
 種別：C種
 形式：ガードケーブル
 色彩：白色
 材質：鋼材
 整備理由：現状の防護柵の汚れや錆びが目立ち、景観を阻害していた

整備計画の内容 整備の方向性：新たに防護柵を設置

検討方針：周囲の景観と調和した防護柵を設置
 周囲の景観を眺望することができる防護柵を設置

形式：ガードケーブル
 色彩：茶色系
 材質：鋼材
 設置コスト：4,650 円 / m
 その他特筆すべき点：特になし



地域意見の反映方法	自治会等の地元住民の代表者から意見聴取
景観性能の評価方法	特になし

ガイドラインへの要望 特になし

【整備済み地区】

No.03	路線名	設置区間	担当事務所名
	一般国道4号	青森県青森市大字浅虫字坂本～字蛭谷	青森河川国道事務所

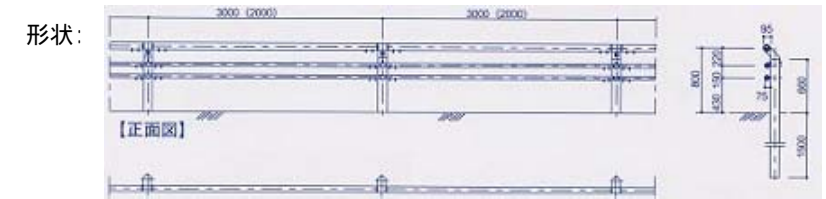
設置する地域 沿道特性：平地部
 地区のタイプ：タイプ 国立公園等自然景観に配慮する必要がある地区
 具体的な状況：景勝地

整備前の状況 現況に防護柵 なし
 整備理由：公園整備に併せて実施

整備計画の内容 整備の方向性：新たに防護柵を設置

設置箇所：歩車道境界
 検討方針：周囲の景観を眺望することができる防護柵を設置

種別：B種
 形式：ガードパイプ
 色彩：茶色系
 材質：鋼材
 設置コスト：16,200 円 / m
 その他特筆すべき点（記入なし）



地域意見の反映方法	自治会等の地元住民の代表者から意見聴取
景観性能の評価方法	特になし

ガイドラインへの要望 特になし

【整備済み地区】

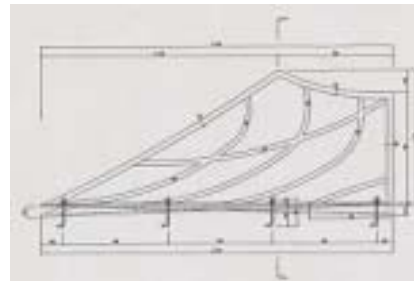
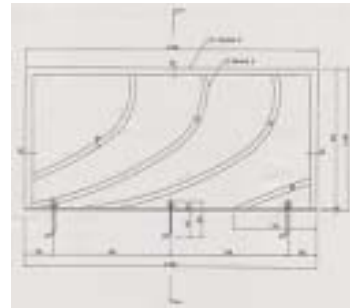
No.05	路線名	設置区間	担当事務所名
	一般国道7号	山形県飽海郡遊佐町大字菅里字菅里 ～ 遊佐町大字北目字石淵	酒田河川国道事務所

設置する地域 沿道特性：平地部
 地区のタイプ：タイプ 国立公園等自然景観に配慮する必要がある地区
 タイプ 歴史的・伝統的景観が保存されている地区
 具体的な状況：景勝地 / 田園地帯

整備前の状況 現況に防護柵 なし
 整備理由：バイパス整備に併せて実施

整備計画の内容 整備の方向性：新たに防護柵を設置

設置箇所：路側(橋梁)
 検討方針：地域のイメージ(風の道「みどり、リズム、風、鳥海山」)を尊重した防護柵を設置
 種別：
 形式：コンクリート製壁型防護柵(橋梁) 形状：
 色彩：白色
 材質：鉄筋コンクリート材
 設置コスト：160,000 円 / m
 その他特筆すべき点：自然景観との調和(日本海の波、風をイメージ)



地域意見の反映方法	自治会等の地元住民の代表者から意見聴取
景観性能の評価方法	特に実施していない

ガイドラインへの要望 標準品と景観に配慮した防護柵の使い分けが不明確である。

【整備済み地区】

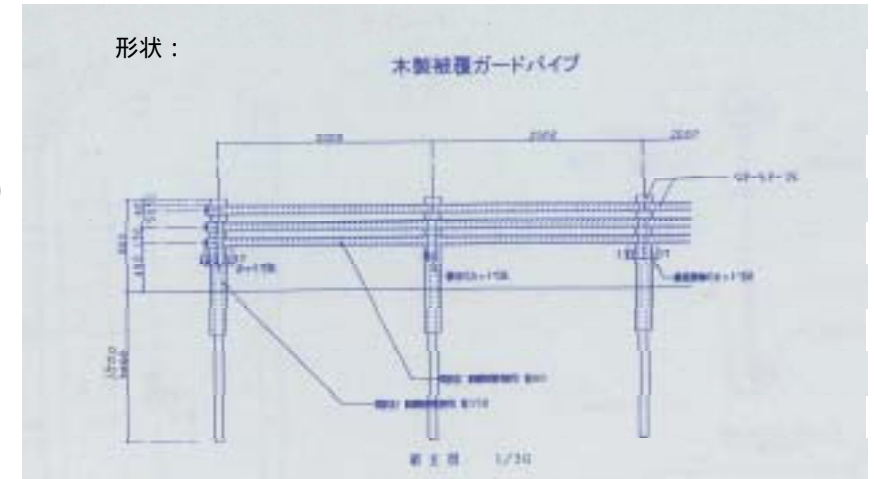
No.07	路線名	設置区間	担当事務所名
	一般国道17号	東京都板橋区仲宿地先	東京国道事務所

設置する地域 沿道特性：市街地(人口集中地区)
 地区のタイプ：タイプ 都市の顔となるような地区
 具体的な状況：目抜き通り

整備前の状況 現況に防護柵 あり
 設置箇所：分離帯 種別：B種 形式：ガードパイプ 色彩：白色 材質：鋼材
 整備理由：周囲の景観に対して、防護柵が目立ちすぎており、調和していなかった

整備計画の内容 整備の方向性：新たに防護柵を設置

検討方針：周囲の景観と調和した防護柵を設置
 森林間伐材の道路資材への利用を促進する施策
 形式：ガードパイプ 形状：
 色彩：茶色系
 材質：木材被覆型防護柵
 設置コスト：26,900 円 / m
 その他特筆すべき点（記入なし）



地域意見の反映方法	特になし
景観性能の評価方法	道路利用者等へのアンケートで整備後の評判を把握 / ホームページアンケートで整備後の評判を把握

ガイドラインへの要望 景観に配慮した防護柵の設置区間の選定及び決定方法。景観防護柵設置計画立案に伴い整備地域意見の反映方法。

【整備済み地区】

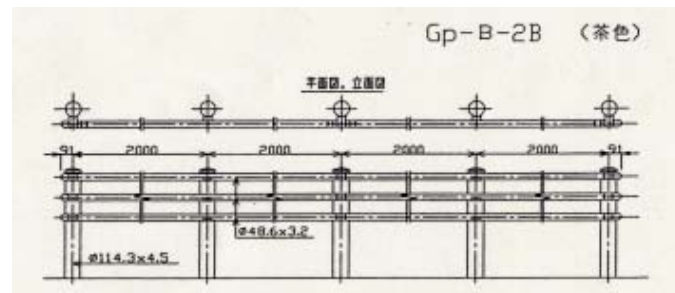
No.09	路線名	設置区間	担当事務所名
	一般国道42号	三重県熊野市大泊町寺道 ~ 大泊町地儀	紀勢国道事務所

設置する地域 沿道特性：山地部
 地区のタイプ：タイプ 都市の顔となるような地区
 タイプ 国立公園等自然景観に配慮する必要がある地区
 具体的な状況：山間部

整備前の状況 現況に防護柵 なし
 整備理由：バイパス整備に併せて景観に配慮した

整備計画の内容 整備の方向性：新たに防護柵を設置

設置箇所：歩車道境界
 検討方針：周囲の景観と調和した防護柵を設置
 種別：B種
 形式：ガードパイプ 形状：
 色彩：茶色系
 材質：鋼材
 設置コスト：7,000 円 / m
 その他特筆すべき点：(記入なし)



地域意見の反映方法	自治会等の地元住民の代表者から意見聴取
景観性能の評価方法	特に効果把握はしていない。

ガイドラインへの要望 特になし